

平成23年度 二学期始業式・式辞

みなさん、おはようございます。

今日から二学期が始まります。みなさんの元気な顔を見ることができ、とても嬉しいです。

長かった夏休み、いろんなことがあったと思います。楽しかったこと、悲しかったこと、感動したこと、つまらなかったこと、頑張ったこと、頑張れなかったこと・・・そのひとつひとつを心に刻み、今日からまた新しいスタートです。二学期には、体育祭、合唱祭と大な行事があり、新しい組織づくりも行われます。部活動も2年生が中心となって活動します。3年生にとっては、進路決定の大事な時でもあります。自分を鍛え、高める場がたくさんあります。頑張りましょう。



さて、私は、夏休みに友人からこんな本を紹介してもらいました。「あなたの夢は何ですか。私の夢は大人になるまで生きることです」、「懸命に生きる子どもたち」アジアの貧困地域に暮らす子どもたちの様子を報告している二冊の本です。みなさんに、どうしても読んでほしい本です。今、注文してあります。来週には

図書館に並ぶと思いますので、ぜひ読んでください。

この本の中にこんなことが書いてあります。

ボランティアには大事なことが三つあります。

一つ目は、「理解する」ということです。

毎日、貧しさが原因で、四万人以上の人たちが死んでいく。そのほとんどは、子どもたちです。

二つ目は、「少しだけ分けてください」ということ。

例えば、ベトナムではマラリアで死ぬ子がたくさんいます。40度ぐらいの高熱で死んでいきます。薬は、百二十円で買えるのに、それが買えないのです。0.1%でよいから優しい心を分けてほしいのです。

三つ目は、私が最も伝えたいこと。それは、ボランティアとは、誰かのためとか、人のためとか、世の中のため、社会のために何かをすることではないということ

す。一番大事なボランティアは、自分自身がまず一生懸命に生きること。私はそう
思います。一生懸命生きる人じゃないと、本当の命の尊さはわかりません。真剣に
生きる人じゃないと、人の痛みや悲しさは伝わってこないと思うのです。

一学期の終業式にも話しましたが、この二学期には「東日本大震災」についても、み
さんと一緒に考える機会をもちたいと思います。図書館には、こうした本も並ぶ予定
ですので、これもぜひ見てほしいです。

「自分が、本当に、大切だと思ふことは、全力で取り組む」

そんな姿を二学期は期待します。共に頑張りましょう。

終わります。